

## 【トライやる・ウィーク終了】

5月31日から6月4日まで、地域で活動したトライやるウィークは、地域の事業所、ボランティアの皆様のご協力により、大きな事故もなく無事終了いたしました。ありがとうございました。

さて2年生の皆さん、貴重な体験ができましたね。2年生の学年通信に『人と向き合い、人を思いやり、人と人が支え合って社会は成り立っているのです。働くこと=人と向き合うことです。人と向き合うことで、人を気遣い、人に優しくでき、またそうすることで自分も強くなれるのです。そうして、人は成長していくのです。』と書いてありました。まさにその通りです。自分が誰かに支えられて暮らしていることに思い至ることができたなら、“感謝の気持ち”が自然とわいてくるし、自分も誰かの支えになっていることに気が付けば、もっと“自分を好きになる”ことができます。今年は、どの事業所からも『よく頑張っています』と褒めていただいています。“感謝され、褒められること”って、良い気持ちですね。皆さんの頑張りが認められたことを、先生達も嬉しく思っています。皆さんが、今回の体験から学んだことを、これからの成長の糧にして欲しいと願っています。



## 【60億km・7年】

小惑星イトカワから、探査衛星はやぶさが“奇跡”の帰還を果たした。打ち上げから実に7年と1か月、約60億km（地球を15万周！）も飛び続けた。一時は故障のため音信不通にもなったし、エンジンまで壊れて制御不能にもなった。それでも技術者達のあきらめない気持ちと工夫により復活し、満身創痍の状態にも関わらず飛び続け、本体は燃え尽き、流れ星となりながらもイトカワの砂粒が入っているかも知れないカプセルを切り離し、着陸させた。



苦難の連続にもへこたれず挑み続けた技術者達の姿に、また“必死に飛び続けたはやぶさ君”が実にけなげでいとおしく、自分も少々のことではへこたれずに頑張ろうと思った人も多いようだ。しかし“はやぶさ君”が、一辺1m強の“精密機械の箱”にすぎないのに、“けなげでいとおしい”と感情移入してしまうのはなぜか。それは人には、他の人の気持ちを思いやる心があるからだと思う。最近人は人をむやみに傷つける事件が多い。今こそ人を思いやる心を大切にしたいものだ。

苦難の連続にもへこたれず挑み続けた技術者達の姿に、また“必死に飛び続けたはやぶさ君”が実にけなげでいとおしく、自分も少々のことではへこたれずに頑張ろうと思った人も多いようだ。しかし“はやぶさ君”が、一辺1m強の“精密機械の箱”にすぎないのに、“けなげでいとおしい”と感情移入してしまうのはなぜか。それは人には、他の人の気持ちを思いやる心があるからだと思う。最近人は人をむやみに傷つける事件が多い。今こそ人を思いやる心を大切にしたいものだ。

## 【支持率の不思議】

サッカーの世界カップで、日本はカメルーンに1対0で勝った。それまでの対外試合の結果から、『岡田監督ではダメだ。予選3戦全敗になるに違いない。監督を変えろ！』というひどい評価が、一変して80%以上の人々が『岡田監督を支持』に変わったという。政治の世界でも、鳩山内閣の支持率が20%そこそこになって鳩山総理大臣が辞任し、菅総理大臣になったとたん支持率が60%を超えたという。岡田監督に変わりはないのに、また、鳩山さんも菅さんも同じ政党に属しているのに、政策（政治のやり方）に大差はないはずなのにこの不思議。世間の反応が一転するのを二度もみるのができた。明るい展望が見出せない状況から、一気に『期待』を持たせる展開になったということだが、その『期待』が裏切られたときはどうなる...？ その時はまた批判・非難の嵐？君はどう思う？



## 【語る会】

第2回目の語る会を18日に行いました。今回は6名の参加があり、授業のことや生徒指導のこと、コミュニケーションの大切さ、高校生の傷害事件と感情のコントロールなどについて、大いに語り合いました。第3回は、7月16日です。どうぞいらして下さい。

## 【名和小・潮小の運動会】

12日に名和小学校、19日に潮小学校の運動会がありました。低学年の児童が、一生懸命演技に取り組む様子がほほえましく、また、6年生の力強さに（名和6年）（潮5・6年）成長の証を見ることができました。たくさん（名和1年）（潮1・2年）の保護者、地域の皆さんの応援も温かく、まさに地域に見守られ愛されている、“地域の小学校”だと思いました。もちろん大成中も“地域の中学校”だよ。

